

平成26年 3月定例会

平成26年度当初予算(骨格)6.4%減の86億600万円
地震・津波対策に11億円【3Pに関連記事】



今定例会は3月7日から19日まで開催され、町長から平成25年度補正予算が8件、平成26年度当初予算が13件、条例に関する案件38件(制定2件、全部改正1件、一部改正34件、廃止1件)、工事請負契約1件、指定管理者の指定1件、教育委員会の任命2件、選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙1件の計64議案が、また、陳情に基づく議員提出議案2件が提案され、全議案が可決された。

町長提出議案

一般会計補正予算
防災関連など18事業が翌年度へ
(繰越明許費総額13億9079万円)

平成25年度黒潮町一般会計補正予算

既決の歳入歳出予算の総額から、それぞれ3億7796万円を減額し、93億563万円とするもの。

この補正は、平成25年度の国の補正予算の活用、決算見込みや入札減などによる減額が主なものとなっている。
可決(全員)

主な補正

歳入

・町税 1323万円

歳出

(△は減額を示す)

て積み立てるもの

1942万円

■スマートタウン構想実現事業
事業申請に至らなかったことにより

△1200万円

■農道・水路整備工事費
国の補正を受けて、農道、水路を前倒しして整備するもの

1910万円

■防災対策へのマンパワー支援業務

900万円

■住宅の耐震診断、耐震設計、耐震改修およびブロック塀対策費

2191万円

■公共施設の耐震診断委託業務費

907万円

■庁舎の基本設計委託業務

△1230万円

■起業支援型地域雇用創造事業委託料

△3100万円

■南海トラフ地震対策推進基金

南海トラフ地震対策を推進するため、平成25年度において特例的に削減された黒潮町職員の給与相当額を基金とし

■防災対策加速化基金
緊急防災・減災事業に対する県の交付金

2020万円

■減債基金

決算見込みにより、将来の公債費縮減を図るための積立金の追加補正

1億1638万円